

学校だより



よりよく生きる

～時を守り 場を清め 礼を尽くす～

発行 2025年(令和7年)5月

第2号

発行責任者 駅家中学校長

早いもので一ヶ月が過ぎました。慣れない環境の中よく頑張りました。

緊張気味だった1年生、中間学年となった2年生、最高学年となり、受験が視野に入ってきた3年生。この一ヶ月の生活はどうだったでしょうか。クラスも変わり、先生も変わり、新しい環境というのは面白い面もあれば不安になる面もあります。一人ひとりそれぞれに頑張った4月だったのではないのでしょうか。この間、本校の教育にご理解・ご協力のほど感謝申し上げます。

「よりよく生きる」ってどういうことだろう・・・(学び編)

学校は勉強をする場所です。勉強が得意な人、苦手な人、それぞれあると思います。ですが、私たち教職員はそれを踏まえた上で「一人ひとりが頑張ることができる」ことを大切にしたいと考えています。私たちは日々の授業の在り方を考えたり、研修を行ったりしながらよりよい授業を目指します。生徒は「自分なりに頑張ってみよう」という気持ちを大切にしてほしいと思います。授業は教師と生徒で創っていくものだと考えます。生徒はお客様にならず、積極的に主体的に授業に参加し、「できた、分かった」自分を認め、「できなかった、分からなかった」自分はどうすればよかったかを考えられる人になってほしいと思います。この考え方は中学校を卒業したあとも、仕事に就いた際にも大切になってくる力ではないのでしょうか。生徒は中学校を卒業したあと様々な環境に身を置き、自分の人生を切り開いていきます。中学校生活の出来事を通して自分を鍛え、成長させていく時間になれば幸いです。以下名言をいくつか紹介します。はっとするものがあるのではないのでしょうか。



○学べば学ぶほど、自分が何も知らなかったことに気付く、気付けば気付くほどまた学びたくなる。 (アインシュタイン)

○真の学者となるコツを教えましょう。その秘密とは出会う人すべてが何らかの点で私の師であり、私はその人からその点を学んでいると考えることです (ラルフ・ワルド・エマーソン)

○勉強するから、何をしたいか分かる。勉強しないから、何をしたいか分からない。 (ビートたけし)

○学びの素晴らしさは、誰もそれをあなたから奪えないことだ。 (B・B キング)

○学んでいて楽しくないものは、本当の意味で身につかない、というのは私の実感でもあります。一方、苦しさを伴わない学びもまた、ニセモノだと思うのです。 (河合隼雄)

○やってみて『ダメだ』とわかったことと、はじめから『ダメだ』と言われたことは違います。 (イチロー)

学校は勉強をする場所です。それは変わりません。ですが、それをどう自分がどう受け止めるか、日々の授業に向かう姿勢は変えられます。基礎基本の習得は時に楽しくないこともあると思います。ですがそこに価値を見出しているかどうかでやる気は変わってくるのではないのでしょうか。そもそも勉強って授業だけ？視点を換えれば全てのことが勉強と結びつけることができるのではないのでしょうか。

学校の様子(文化祭があります)

6月6日(金)の文化祭に向け、新しい試みに教員も生徒もわくわくしています。この度の文化祭は「学年の発表」と「個人の発表」があります。個人の発表はエントリー制で、挑戦してみようという生徒が出演するものです。これから具体的に準備・練習に入っていきと思います。また、教員も参加する予定です。職員室では「〇〇先生、でんじろう博士みたいなことしてくださいよ!」「〇〇先生、一緒に演奏しますか!？」などの会話を聞くことができます。ひょっとしたら先生と生徒のコラボもあり??



駅家中学校の学校教育目標は「よりよく生きる力の育成～自律と尊重～」です。尊重では「相手意識を持ち、相手の意見を受け止め、相手の幸せを願う」そんな生徒の姿を求めています。ステージで発表をしてくれる人は見てくれる人のために一生懸命頑張り、見ている人はステージで頑張ってくれている人のために温かい拍手を送る。そんな時間となる文化祭になったら、と考えています。保護者の方もお時間が許せば是非参観してください。

【校長の独り言】

昨年9月に生徒会の保健委員会が「生活習慣アンケート」をとり、まとめた内容を見て気になったことがありました。以前にも触れたかもしれませんが。

■「デジタル端末(スマホ・タブレット・PC)を平日、休日何時間使用していますか」

平日3時間以上…40.9% その内5時間以上…16.0%

休日3時間以上…69.0% その内6時間以上…26.6%

■「放課後から寝るまで何をしていますか」(上位3つ)

動画・SNS視聴…64.9% 習い事(塾・スポーツ等)…58.8% ゲーム…57.5%

■「休日は何をして過ごしていますか」(上位3つ)

動画・SNS視聴…66.5% ゲーム…62.6% 家族と過ごす…55%

全国的にもこういう傾向にありますが、福山市や駅家中はそれを大きく上回っています。

家庭での約束をきめているは全国的には増えています。福山市は逆に減少しています。

ちなみに■「自分の生活を振り返ってどう思いますか」には「改善の必要がある」…57.8%でした。

5月21日(水)9:50から本校体育館において「メディアコントロール集会」と称し、応用認知神経科学センター 研究教育戦略部門 助教 榊 浩平先生をお招きし、人類と科学技術(とりわけスマホ依存)が健康的に共生する方法を模索されており、今回は**学力とスマホに関わる社会調査や脳計実験等より得た知見をもとにご講演をいただきます。**保護者の皆様にもお時間が許せば是非、ご参加いただければと思います。

